調査票番号	

令和8年度 福島県政世論調査
調　査　票

Ⅰ 復興等に関する情報発信について

福島県では、復興やふくしまからはじまる新しい取組に関する情報を分かりやすくお伝えするため、県民の皆さんにどのように情報が伝わっているかなどをお伺いし、今後の情報発信に役立ててまいります。

問1 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 食品や農産物の安全性確保についての取組・モニタリング情報
2 放射線の健康への影響や健康管理に関する情報
3 除染の進捗などの状況
4 復興へ向けた取組
5 安心して子育てできる環境づくりへの取組
6 被災者支援に関する情報
7 賠償に関する情報
8 産業（工業、商業、農林水産業など）の復興に関する情報
9 廃炉に向けた取組や現状に関する情報
10 特にない
11 その他（具体的に：　　）

問2 本県の復興の状況や新しい取組に関する情報については、主に何で入手していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 新聞
2 テレビ・ラジオのニュースなど
3 インターネット（行政以外のページ）
4 インターネット（県のホームページ・フェイスブック・エックスなど）
5 県の広報（広報誌、テレビ、ラジオなど）
6 市町村の広報（広報誌、テレビ、ラジオ、ホームページなど）
7 国の広報（テレビ、ラジオ、印刷物、ホームページなど）
8 行政以外の印刷物
9 口コミ
10 その他（具体的に：　　）

問3　あなたは、県の広報活動に満足していますか。次のア～クについて、選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの 1 つに○をつけてください。

【選択肢】

1 満足している	3 どちらかといえば満足していない
2 どちらかといえば満足している	4 満足していない
	5 見た(聴いた)ことがないのでわからない

			満足			不満	わからない
ア	広報誌	「つながる ふくしま ゆめだより」	1	2	3	4	5
イ	新 聞	県政特集（福島民報・福島民友）	1	2	3	4	5
ウ	テレビ	「キビタンGO!」 （福島テレビ：毎週水曜日 20:54～20:58）	1	2	3	4	5
エ		「キビタン!通信」 （福島放送：毎週金曜日 19:56～20:00） （再放送 毎週土曜日 16:25～16:30）	1	2	3	4	5
オ	ラジオ	「キビタンスマイル」 （ふくしまFM：毎週月～金曜日 17:30～17:35）	1	2	3	4	5
カ	インターネット	福島県ホームページ	1	2	3	4	5
キ		YouTube（ユーチューブ） 「福島県公式チャンネル」	1	2	3	4	5
ク		Facebook（フェイスブック） 「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」	1	2	3	4	5
		Instagram（インスタグラム） 「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」					
		X（エックス） 「福島県公式X 」 ※旧 Twitter					
		LINE（ライン） 「福島県公式 LINE」					

問4　あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1　農産物や県産品の安全性	9　観光情報、来県の呼びかけ
2　被災者の生活状況、被災者の声	10　再生可能エネルギーやロボット産業などにおける先進的な取組
3　復興に向けてがんばる県民の姿	11　県内外で開催される本県関係のイベント情報
4　農産物や県産品の魅力	12　福島県への移住に関する情報
5　除染の進捗状況	13　特にない
6　震災の被害及び復旧・復興の状況	14　その他（具体的に：　　）
7　震災後の応援に対する感謝の気持ち	
8　放射線のモニタリング情報	

2 安全で安心な県づくりについて

福島県では、安全で安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さんに「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問5 次のア～チの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

（注） 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方は、設問文の「あなたの暮らす地域」については、以下により回答してください。

・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。

・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

【選択肢】

1 はい	4 どちらかといえば「いいえ」
2 どちらかといえば「はい」	5 いいえ
3 どちらともいえない・該当しない	

	はい ← → いいえ				
ア あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。	1	2	3	4	5
イ あなたの暮らす地域は、自然災害や大規模な火事災害などに対して、安心して暮らせる災害に強い地域だと思いますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
オ 現在、あなたの暮らす地域（仮設住宅・借り上げ住宅も含む）の治安は良いと思いますか。	1	2	3	4	5
カ あなたの暮らす地域は、児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと思いますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域は、交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると思いますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
コ （ケで「4」または「5」と回答した方にお尋ねします。） **ケで「いいえ」と回答した理由について、あてはまる要因にいくつでも○をつけてください。** 1 食中毒　2 残留農薬　3 食品添加物　4 放射性物質 5 異物混入　6 食品表示　7 有害物質（重金属・化学物質等）　8 遺伝子組換え食品 9 アレルギー物質　10 いわゆる健康食品　11 輸入食品 12 飲食店等での不衛生な取り扱い　13 わからない　14 その他（具体的に：　）					
サ あなたの暮らす地域は、水や大気など生活環境の安全が確保されていると思いますか。	1	2	3	4	5
シ あなたは、日ごろ、放射線の影響が気になりますか。	1	2	3	4	5
ス あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
セ あなたは、「福島県防災アプリ」を活用していますか。	1	2	3	4	5
ソ あなたは、災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組を知っていますか。	1	2	3	4	5
タ 「福島県防災アプリ」や「ふくしまマイ避難ノート」を活用するなどして、自分（自宅）の避難計画を作成していますか。	1	2	3	4	5
チ あなたが暮らしている中で、消防団の活動や存在を身近に感じることは ありますか。	1	2	3	4	5

3 福島県の総合計画について

福島県では、県が目指すふくしまの将来の姿や、その実現に向けた政策や施策を示した総合計画（県の行政運営上の最上位計画）を策定し、令和4年度から取組をスタートしています。

県民の皆さんの、計画の取組に関する考えをお伺いし、総合計画の進行管理や施策の見直しに活用してまいります。

問6 次のア～ネの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。選択肢1～5の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

（注） 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方は、設問文の「あなたの暮らす地域」については、以下により回答してください。
・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

【選択肢】

1 はい	4 どちらかといえば「いいえ」
2 どちらかといえば「はい」	5 いいえ
3 どちらともいえない・該当しない	

	はい ← → いいえ				
ア あなたは、ふくしまの将来の姿をまとめた「福島県総合計画」を見たこと、又は聞いたことがありますか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、「福島県総合計画」の内容を知っていますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島県で子育てを行いたいと思いますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
オ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
カ あなたは、日ごろ、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域では、性別や年齢、国籍、障がいの有無など人々の多様性を理解した社会づくりが進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ク あなたの暮らす地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの（自然、特産品、観光、文化など）がありますか。	1	2	3	4	5
コ あなたは、福島県の震災・原発事故からの復興・再生が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5

【選択肢】

1 はい	4 どちらかといえば「いいえ」
2 どちらかといえば「はい」	5 いいえ
3 どちらともいえない・該当しない	

		はい ←→ いいえ				
サ	県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取組を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
シ	あなたは、今暮らしている地域が住みやすいと思いますか。	1	2	3	4	5
ス	あなたの暮らす地域では、身近なところで、必要な医療を受けることができますか。	1	2	3	4	5
セ	あなたの暮らす地域では、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができますか。	1	2	3	4	5
ソ	あなたは、福島県の豊かな自然や美しい景観が保全され、野生鳥獣との共生が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5
タ	（ソで「4」または「5」と回答した方にお尋ねします。） **ソで「いいえ」と回答した理由について、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。** 1 福島県の豊かな自然が保全されていない 2 福島県の美しい景観が保全されていない 3 傷病鳥獣の保護や、有害鳥獣対策が十分ではない	1	2	3		
チ	あなたは、日ごろ、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っていますか。	1	2	3	4	5
ツ	あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思いますか。	1	2	3	4	5
テ	あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか（鑑賞を含む）。	1	2	3	4	5
ト	県内には、あなたが魅力を感じる企業がありますか。	1	2	3	4	5
ナ	あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ニ	あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー（太陽光など）を利用したいと思いますか（既に利用している人を含む）。	1	2	3	4	5
ヌ	あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
ネ	あなたの暮らす地域では、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備されていますか。	1	2	3	4	5

4 チャレンジふくしま県民運動について

福島県では、県民の皆さん一人一人が身近なところから心身の健康へ向けて取り組むことで、人も地域も笑顔で元気な福島の実現につなげる「チャレンジふくしま県民運動」を、平成28年度から展開しています。

健康づくりに対する県民の皆さんの意識や実践の現状を、今後の施策に役立ててまいります。

問7 「チャレンジふくしま県民運動」について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 知っている
2 聞いたことがある
3 名前を聞いたことがない
4 その他（具体的に：　　）

問8 例えば、減塩、ウォーキング（ウォークビズ※含む）など軽い運動、サークル活動のような心身の健康づくりを最近行っていますか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

※【参考】「ウォークビズ」とは
健康づくりのため、歩きやすい靴や服装で通勤・勤務すること。

1 実践している 2 少しは実践している	→ （問 10 へ）
3 実践していない	→ （問 9 へ）

（問８で「3」と回答した方にお尋ねします。）

問9 健康づくりを実践していない理由について、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 仕事や家事等で、実践する時間がない	5 お金が掛かる
2 興味のある取組がない	6 健康づくりに興味・関心がない
3 実践する場所・施設がない	7 その他
4 健康づくりに関する情報がない	（具体的に：　　）

（全員にお尋ねします）

問10 あなたは、この1年間にどの程度の頻度で運動（ウォーキング等の軽い運動含む）やスポーツを実施されましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 週に5日以上	5 月に1～3日
2 週に3日以上	6 3か月に1～2日
3 週に2日以上	7 年に1～3日
4 週に1日以上	8 実施していない

5 福島イノベーション・コースト構想について

福島県では、福島イノベーション・コースト構想※を推進し、浜通り地域等の産業基盤の再生に取り組んでおります。各取組に関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。



問11　福島イノベーション・コースト構想について、あなたはどのような取組を知っていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 原子力発電所の廃炉に向けた取組
2 ロボット産業を活発にするための取組
3 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組
4 農林水産業を再生するための技術を支える取組
5 医療関連で利用できる技術を支える取組
6 航空宇宙で利用できる技術を支える取組
7 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組
8 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓等を広める取組
9 福島国際研究教育機構（F-REI）による研究開発や産業化、人材育成などの取組
10 特にない
11 その他（具体的に：　　）

問12　今後、福島イノベーション・コースト構想を進めていくために、県はどのような分野の取組を強化していけばよいと考えますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 原子力発電所の廃炉に向けた取組
2 ロボット産業を活発にするための取組
3 新エネルギーの利用を増やし、環境・リサイクル産業を集めるための取組
4 農林水産業を再生するための技術を支える取組
5 医療関連で利用できる技術を支える取組
6 航空宇宙で利用できる技術を支える取組
7 子どもの教育や地域の働き手を育てるための取組
8 福島イノベーション・コースト構想の情報や原子力災害等の教訓等を広める取組
9 福島国際研究教育機構（F-REI）の活動と連携した取組
10 特にない
11 その他（具体的に：　　）

問13　今後、これらの取組をさらに進めるとともに、その効果がより地域の皆さんに届くようにするためには、どのような施策がよいと考えますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 新製品を生み出すための研究と生産技術の開発を進めること
2 企業を呼び込むための環境整備と広報を行うこと
3 地域企業の技術力や経営力を高めるための支援を行うこと
4 産学官（民間企業、F-REI や大学などの研究・教育機関、行政機関）や企業同士が連携すること
5 浜通り地域等での活動に関心のある人を呼び込むこと
6 人材の育成・確保（学生へ地元で働くことの魅力を伝える活動や専門知識を持つ人材の呼込みなど）をすること
7 福島イノベーション・コースト構想についての情報を発信すること
8 福島国際研究教育機構（F-REI）と地域の産学官とのネットワークを形成すること
9 特にない
10 その他（具体的に：　　）

6 県内のプロスポーツチームについて

福島県では、地域活性化を図るため、県内のプロスポーツチーム※と連携し、各種事業を展開しております。

県内のプロスポーツチームに対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

※県内のプロスポーツチーム
福島ユナイテッドFC（サッカー）、いわきFC（サッカー）、福島レッドホープス（野球）、
福島ファイヤーボンズ（バスケットボール）、福島デンソーエアリービーズ（バレーボール）

問14 県内のプロスポーツチームについて伺います。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 県内にプロスポーツチームがあることをまったく（全チーム）知らなかった
2 県内にプロスポーツチームがあることは知っている（一部のチームでも可）が、特に関心はない
3 県内のプロスポーツチームに関心はある（一部のチームでも可）が、ホームゲームを観戦したことはない →（問15へ）
4 県内のプロスポーツチームに関心があり（一部のチームでも可）、ホームゲームを観戦したことがある →（問16へ）

（問14で「3」と回答した方にお尋ねします。）

問15 試合を現地で観戦しない理由を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 試合会場が遠い（交通アクセスが悪い）
2 いつ試合をやっているのかが、分からない
3 チケットが高い
4 チケットの入手方法など、調べるのが面倒
5 選手をよく知らない
6 時間がない
7 わざわざ観に行くほどの試合内容ではない（盛り上がらない）
8 子どもを連れて行くのが大変

（問14で「4」と回答した方にお尋ねします。）

問16 試合を現地で観戦した理由を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 家族や友人、知人に誘われた
2 テレビでチームに関する情報を目にして観戦したくなった
3 SNS や YouTube でチームに関する情報を目にして観戦したくなった
4 チームや選手と直接交流する機会があり観戦したくなった
5 会場で行われる試合以外のイベント（子ども向けイベントなど）が魅力的だった
6 応援したいチームがあった（できた）
7 周囲で話題になっていた
8 街中でポスターやチラシなどを見た
9 余暇時間を楽しむ場所を探していた
10 無料招待券や割引券を入手した

7 生物多様性について

福島県では、「ふくしま生物多様性推進計画（第3次）」を軸として「自然のめぐみを活かし未来へつなごう」の実現を目指して各施策に取り組んでおります。生物多様性※に関する県民の皆さんの意識についてお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問17 あなたは次のア～ウの言葉について知っていましたか。
選択肢1～3の中でそれぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

【選択肢】

1 言葉も意味も知っていた
2 言葉を聞いたことがあったが、意味は知らなかった
3 言葉も意味も知らなかった

ア 生物多様性	1	2	3
イ 外来生物	1	2	3
ウ 希少野生動植物	1	2	3

※【参考】「生物多様性」とは
いろいろな生物が存在している様子のこと。
40億年という長い歴史の中で地球上には3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれ、これらの生命は一つひとつに個性があり、直接に、間接的に支えあって生きています。

問18 生物多様性の保全や、それによる生態系からの豊かな恵み（生態系サービス）を得るための行政の取組として最も重要だと思うことはどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 里地、里山、河川などの身近な自然環境の保全・再生
2 絶滅のおそれのある希少な野生生物の保護
3 密猟などの違法行為に対する監視や罰則の強化
4 二酸化炭素吸収機能や水源かん養機能などを高める森林の整備
5 自然保護に関わる市民・NPO等への活動支援
6 市民の意識啓発や子どもへの環境教育
7 野生生物による農業などへの被害対策
8 市民が自然と触れ合う機会の創出
9 自然環境に関する調査研究の推進
10 生態系に影響を与える外来生物の駆除
11 自然保護に関する規制区域などの拡大
12 有機農業など環境保全型農業の推進
13 わからない・知らない
14 その他（具体的に： ）

問19 あなたは、生物多様性に配慮したライフスタイルとして、既に取り組んでいる、または取り組んでみたいと思うことはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 自然保護活動や美化活動に参加する
2 身近な生き物を観察したり、外に出て自然と積極的にふれあう
3 エコツアー（ガイドによる自然体験）に参加する
4 自然や生き物について、家族や友人と話し合う
5 生き物を最後まで責任を持って育てる
6 環境に配慮した商品を優先的に購入する
7 節電や適切な冷暖房温度の設定など地球温暖化対策に取り組む
8 流通に使用するエネルギーを抑えるため、地元の食材・ものを選んで購入する

8 自転車の安全利用について

福島県では、自転車の安全で適正な利用を促進し、歩行者、自転車及び自動車等が共に安全に通行し、県民が安全に安心して暮らすことができる社会を実現するため、令和3年10月に「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（以下「自転車条例」といいます。）」を制定いたしました。

県民の皆様の自転車の利用状況等をお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問20 あなたは、普段の生活で自転車をどのくらい利用していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア ほぼ毎日(週に4~7日)利用している イ 週に2、3日程度利用している ウ 週に1日程度利用している エ 月に1日程度利用している オ 年に数日程度利用している （問21へ）	カ 利用していない → （問24へ）

（問20で「ア」～「オ」と回答した方にお尋ねします。）

問21 令和4年4月1日から自転車条例により自転車損害賠償責任保険等※（以下「自転車保険」といいます。）への加入が義務化されましたが、あなたは、自転車保険に加入していますか（自転車専用の保険だけでなく、自動車任意保険や火災保険等で補償される場合も含みます）。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

※【参考】「自転車損害賠償責任保険等」とは
自転車の運行によって他人の生命又は身体が害された場合における損害を塡補することができる保険又は共済のことをいいます。

ア 加入している	イ 加入していない	ウ わからない

（問20で「ア」～「オ」と回答した方にお尋ねします。）

問22 あなたは、自転車に乗るときに、ヘルメットを着用していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア いつも着用している イ ときどき着用している	（問24へ）
ウ 着用していない	→ （問23へ）

（問22で「ウ」と回答した方にお尋ねします。）

問23 あなたがヘルメットを着用しない理由を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 値段が高いから	6 特に危険を感じないから
2 見た目が悪いから	7 ヘルメットの着用で怪我を防げるのか疑問だから
3 重い、蒸れるなど不快だから	8 その他（具体的に: ）
4 髪型が崩れるのが嫌だから	
5 移動先での保管・持ち運びが面倒だから	

（全員にお尋ねします）

問24 自転車の交通安全に関して、危険を感じたことや日頃感じていることなどご意見がありましたらお聞かせください。

（自由記載）※ 記入例 音楽を聴きながらの運転、傘さし運転、二台以上での並走等を危険に感じた

9 地域の医療について

福島県では、医療計画にもとづき、地域の医療提供体制の確保・充実のための取組を行っています。県民の皆さんに地域の医療についてどのように思っているか、どのように行動されているかをお伺いし、今後の医療施策に役立ててまいります。

問25 あなたが、もし体調が悪くなり、医師にみてもらいたいときはどうしますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 いつも決まってみてもらう病院・診療所へ行く
2 身近な診療所（医院・クリニック）へ行く
3 大学病院や総合病院などのできるだけ大きな病院へ行く
4 わからない
5 その他（具体的に： ）

問26 あなたには、日常的な体調不良やけがへの対応などを行ってくれる医師（かかりつけ医）がいますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 いる	4 いない（適当なかかりつけ医が身近にいない）
2 いない（病気をしない、または必要を感じない）	5 いない（その他具体的に： ）
3 いない（その都度都合の良い医師にかかる）	

問27 あなたは以下の医療関連サービス等を知っていますか。知っているものすべてに○をつけてください。

1 福島県こども救急電話相談（#8000）	4 福島県医療計画
2 福島県救急電話相談（#7119）	5 知っているものはない
3 福島県医療相談センター（024-522-4546）	

問28 あなたは、保健や医療に関する情報をどのような方法で入手していますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 保健医療専門誌	6 インターネット(医療情報ネット除く)
2 健康関連の本や雑誌	7 県や市町村の広報誌
3 テレビ	8 友人・知人
4 ラジオ	9 その他
5 医療情報ネット	（具体的に： ）

問29 あなたが知りたい保健や医療に関する情報は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 病気の症状や予防・治療に関する情報	7 急病人やけが人に対する応急手当に関する情報
2 診療科目ごとの医療機関の所在地や連絡先に関する情報	8 訪問診療・看護やヘルパーなどの在宅ケアサービスに関する情報
3 医療機関の診療日・診療時間に関する情報	9 リハビリテーションに関する情報
4 医療機関の医療機器保有状況に関する情報	10 特にない
5 医療機関が連携している医療施設や介護施設に関する情報	11 その他
6 薬の効能、副作用や服用方法に関する情報	（具体的に： ）

10 食育について

福島県では、「福島県食育推進計画」を策定し、県民運動として推進しています。

県民の皆さんの食に関する意識や行動の現状をお伺いし、食育推進計画の進行管理や施策の見直しに活用してまいります。

問30 あなたは「食育」に関心がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 関心がある	3 どちらかといえば関心がない
2 どちらかといえば関心がある	4 関心がない

問31 あなたは、「毎年6月は『食育月間』、毎月19日は『食育の日』」であることを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 知っている	2 名称は知っているが、月日までは知らなかった	3 知らない

問32 朝食または夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 ほとんど毎日食べる	3 週に2~3日	5 ほとんどない
2 週に4~5日	4 週に1日程度	

問33 あなたは、日ごろから健全な食生活を行うために「食育」に関する活動や行動を実践していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 朝食を必ず食べること

2 栄養バランスのとれた食生活

3 ベジ推進(1日に必要な野菜量(350g)を意識して食べること)の実践

4 減塩の実践

5 より安全な食品の購入

6 食料自給状況に関する理解の向上

7 食生活の改善に関する勉強会への参加

8 農業生産・加工活動への参加

9 食に関わるボランティア活動への参加

10 食に関する伝統行事への参加

11 地域の伝統料理教室への参加

12 特にしていない

13 分からない

14 その他(具体的に:)

11 ロボット・ドローンについて

福島県では、福島イノベーション・コースト構想に基づき、ロボット・ドローン産業の振興のための取組を行っています。県民の皆さんがロボット・ドローンについてどのように思っているのかをお伺いし、今後の産業政策に役立ててまいります。

問34 現在、日常生活の中でロボットやドローンを目にする機会が増えてきましたが、このことについてどのように受け止めていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 もっと導入すべき
2 これ以上は導入すべきではない
3 今よりも減らしたい
4 まだ判断できない

問35 ドローンが人や住宅の上空を飛行することについて、どのように思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 気にならない
2 安全対策やルールが明確であれば受け入れられる
3 条件があっても不安が残る
4 受け入れられない

問36 今後、ドローンが人や住宅の上空をよく飛ぶようになった場合、心配になることはどのようなことですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 機体の落下や事故の危険性
2 操縦・運航体制が見えないこと
3 騒音
4 プライバシーへの影響
5 不審な利用への懸念
6 その他（具体的に：　　）
7 特に不安はない

12 農林水産業について

福島県の農林水産物や農山漁村に対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の農林水産業振興のための効果的な施策に役立ててまいります。

問37 普段、あなたが農林水産物を購入する際や食生活において、以下の行動のうち実践している又は実践したいと考えていることはありますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

1 国産の食材を積極的に購入する
2 地元産の食材を積極的に購入する
3 一日の食事バランスを考えた食生活を実践する
4 食べ残しや使い残しを減らすなど食品ロスを減らす
5 環境に配慮して生産された農産物（有機農産物や特別栽培農産物※等）を積極的に購入する
6 食品の安全性について知識を持つ
7 その他（具体的に：　　）

※【参考】「有機農産物・特別栽培農産物」とは
どちらも農業による環境への負担をできる限り低減して栽培された農産物のこと。
有機農産物は、化学的に合成された農薬や肥料を使用しないこと等により栽培されたもの。
特別栽培農産物は、化学的に合成された農薬や肥料の使用量をこれまでより半分以下に減らして栽培されたもののこと。

問38 あなたが本県の農山漁村の役割として期待することは何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

1 地域の人々が働き、生活する場
2 農林水産物など食料を生産する場
3 多種多様な生物が生息できる環境としての役割
4 農林漁業の作業体験等を通した学びの場
5 雨水の保水・貯留による土砂崩れ・洪水などを防止する役割
6 昔から伝わる伝統や文化を守っていく場
7 余暇やレジャーなどで滞在・体験する場
8 その他（具体的に：　　）

13 高等学校教育について

福島県教育委員会では、今後の教育に関する施策等の基礎的な資料とするため、高等学校教育に関する県民の皆さんの意識やニーズについてお伺いします。

問39 次の学科は、令和8年度に福島県内の県立高等学校・私立高等学校にある主な学科です。学校名にとらわれることなく考えた場合、あなたが（またはお子様等に）選びたい（選ばせたい）学科は何ですか。希望順に2つ選んでください。

第1希望	第2希望

	普通科	普通系専門学科	職業系専門学科	総合学科
学科名	1 普通科	2 理数科 3 文理科 4 国際系の学科 5 体育科 6 美術科 7 音楽科 8 探究科※1	9 農業科 10 水産科 11 工業科 12 商業科 13 家庭科 14 情報科 15 看護科 16 福祉科	17 総合学科※2

※1 探究科
生徒自らが課題を発見・設定し、調査・研究・発表を行う「課題探究型学習」を軸とした学科

※2 総合学科
普通教育及び専門教育の科目について幅広く総合的に学ぶ学科

問40 遠隔授業※を活用した学びができる高等学校を設置するとした場合、どのような形態がよいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 ライブ配信（画面越しの先生と生徒がやりとりを行いながら進める）授業
2 録画配信（事前に録画された動画を視聴する）授業
3 そ の 他（具体的に： ）

※ 遠隔授業
インターネットを利用し、離れた場所同士で映像や音声のやり取りを行う授業

問41 あなたがお住まいの地域には新たに中学校から高等学校までの6年間を接続した中高一貫教育校は必要だと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 必要だと思う　　2 必要とは思わない　　3 わからない

問42　定時制、通信制の高等学校について質問します。

（1）　あなたがお住まいの地域に、定時制高等学校を設置するとした場合、定時制高等学校の形態はどれが一番必要だと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 夜間主コース（主に夜の時間帯に授業を行う）
2 昼間主コース（朝から昼、または昼から夕方の時間帯に授業を行う）
3 夕間主コース（夕方の時間帯に授業を行う）
4 必要だと思わない
5 わからない

※ 県内の県立定時制高等学校
［県北］福島工業（定）<夜間> 、ふくしま新世<夕間、夜間>、［県中］郡山萌世（定）<昼間、夜間>
［県南］白河第二<夜間>、［会津］会津第二<夜間>、［いわき］いわき翠の杜<昼間、夜間>

（2）　あなたがお住まいの地域に、通信制高等学校を設置するとした場合、生徒等が、自宅学習の日にも通うことができる自習室や相談等ができる環境は必要だと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 必要だと思う	2 必要とは思わない	3 わからない

問43　あなたがお住まいの地域に、多様な学習ニーズをもつ生徒にとって学びやすい新しいタイプ※の高等学校は必要だと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 必要だと思う	2 必要とは思わない	3 わからない

※ 多様な学習ニーズをもつ生徒にとって学びやすい新しいタイプ
例えば、全日制・通信制の課程を一つの学校内に置き、それぞれの課程の授業を受講できる柔軟なシステム

14 地域社会の安全・安心（治安）について

震災後、治安情勢の変化により、県民の皆さんが抱いている安全・安心に関する意識や要望などを調査し、犯罪抑止対策や検挙活動等の効率的な推進に役立ててまいります。

問44 現在あなたが住んでいる地域の治安は良いと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 良い 2 悪い	（問45へ）
3 変わらない 4 わからない	（問46へ）

（問44で「1」又は「2」とお答えの方にお尋ねします。）

問45 問44で治安が「良い」又は「悪い」と思う理由は何ですか。どちらかの枠の中から、あてはまるもの3つまで○をつけてください。

【良いと思った方】 ※ 両方の枠を選ぶことはできません。 【悪いと思った方】

【良いと思った方】	【悪いと思った方】
1 犯罪の被害に遭った人が身近にいない	8 犯罪の被害に遭った人が身近にいる
2 町内会の人の巡回や防犯ボランティアの姿をよく見かける	9 町内会の人の巡回や防犯ボランティアの姿をあまり見かけない
3 パトカーや警察官の姿をよく見かける	10 パトカーや警察官の姿をあまり見かけない
4 隣近所とのコミュニケーションが図られている	11 隣近所とのコミュニケーションが図られていない
5 犯罪発生のニュース等を聞かなくなった	12 犯罪発生のニュース等をよく聞くようになった
6 地域住民の防犯意識が高まった	13 地域住民の防犯意識が希薄になった
7 その他（具体的に：　　）	14 その他（具体的に：　　）

（全員にお尋ねします。）

問46 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 各種防犯研修会の開催	7 新聞への定期的な掲載
2 警察官の訪問による具体的な助言活動	8 携帯端末等へのメール配信
3 防犯広報紙の配布	9 アプリによる情報発信
4 県警察ホームページへの掲載	10 わからない
5 テレビ放映による広報	11 その他（具体的に：　　）
6 ラジオ放送による広報	

問47 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 自分の住んでいる地域の犯罪情報	7 多発している犯罪の手口や傾向
2 市町村単位の犯罪情報	8 なりすまし詐欺に関する情報
3 福島県全体の犯罪情報	9 来日外国人の犯罪情報
4 全国の犯罪傾向	10 インターネットに関する犯罪情報
5 学校や保育施設周辺の犯罪情報	11 防犯設備・防犯グッズ等の情報
6 少年非行の現状	12 その他（具体的に：　　）

問48　安全・安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化してほしいと考えますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 犯罪の検挙活動	8 犯罪・事故被害者に対する支援
2 犯罪の抑止活動	9 事件・事故に関する情報発信
3 パトロール等街頭活動（被災地等における活動を含む。）	10 警察安全相談の充実
	11 意見・要望への的確な対応
4 巡回連絡（家庭等の訪問活動）	12 防犯・交通ボランティア等の結成、活動への支援
5 緊急事案に対する迅速な対応	
6 交通違反の取締り活動	13 特にない
7 交通事故の抑止活動	14 その他（具体的に：　　）

問49　現在お住まいの地域で最も不安を感じ、今後重点的に取り締まってほしい犯罪は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 殺人、強盗等の凶悪犯罪
2 空き巣、車上ねらい、自動車盗及び自転車盗などの窃盗犯罪
3 こどもに対する声掛けやいたずら
4 不同意性交、不同意わいせつ、痴漢等の性的犯罪
5 高齢者を狙ったなりすまし詐欺
6 少年犯罪
7 児童買春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪
8 DV（ドメスティックバイオレンス＝配偶者間暴力）やストーカー犯罪、児童・高齢者・障がい者虐待
9 ヤミ金融事犯や悪質商法
10 インターネットを利用したサイバー犯罪
11 ひき逃げ事件や飲酒運転、横断歩行者妨害、速度超過などの悪質・危険な交通法令違反
12 暴力団、匿名・流動型犯罪グループ等による組織犯罪
13 外国人犯罪グループによる犯罪
14 公務員等による汚職事件
15 覚醒剤、大麻及び麻薬の乱用、売買などの薬物犯罪
16 不法投棄などの環境犯罪
17 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
18 東日本大震災の被災地における各種犯罪
19 特にない
20 その他（具体的に：　　）

問50 震災から15年が経過しましたが、復興に伴い治安面で身近に感じる不安は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 夜の町を歩くのが怖くなった
2 けんか、暴力沙汰を見かけるようになった
3 身近に交通事故の発生がある
4 交通流の変化、渋滞などを目にするようになった
5 身近に廃棄物等の不法投棄がある
6 復興関連事業に関して賃金の不払いなど不適正な労使契約について耳にする
7 なりすまし詐欺に不安を感じる
8 特に不安に感じるものはない
9 その他（具体的に：　　）

～ あなたご自身についてお答えください ～

Q1 あなたの性別（自認する性）をお知らせください。

1 男　　2 女

Q2 あなたの満年齢をお知らせください。（令和８年7月1日現在）

1　15～19歳	5　35～39歳	9　55～59歳
2　20～24歳	6　40～44歳	10　60～64歳
3　25～29歳	7　45～49歳	11　65～69歳
4　30～34歳	8　50～54歳	12　70歳以上

Q3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。なお、複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください。

1 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従業者）
2 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者）
3 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従業者）
4 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上）
5 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など）
6 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など）
7 パートタイマー・アルバイト・フリーター・派遣・嘱託など
8 専業主婦・主夫
9 学生・生徒
10 無職
11 その他（具体的に：　　）

Q4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。
（震災の影響により現在避難している方は、避難する前の市町村名）

（ 市 ・ 町 ・ 村 ）

お忙しいところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。

※ 同封の返信用封筒に入れ、令和８年7月８日（水）までに切手を貼らずに投函願います。